



国民年金の加入 手続きと保険料 の納付方法は？

届け出：

市役所の国民年金担当窓口へ届け出て
ください。手続きは、家族の人が代行す
ることもできます。

手続きが遅れたり、手続きをしないで
いると、障害基礎年金を受けられない場
合や、将来満額の老齢基礎年金を受けら
れない場合がでてきます。

・手続きはお早めに！
保険料納付方法：

市役所から「納付案内書」をお送りし
ます。それによって納めてください。

保険料の納め忘れ防止に、保険料が割
り引きされる前納制度や口座振替制度を
利用すると便利です。

詳しくは、年金担当窓口まで。



1人あたり
月額保険料
12,300円
(平成8年度)



どんな年金が 受けられるの？

国民年金では、高齢になったときや、
病気やけがで障害を受けたとき、不幸に
して死亡してしまったときなど、3つの
「基礎年金」が支給されます。

老齢基礎年金

原則として、
65歳から



障害基礎年金

病気やけがで
一定基準以上
の障害者にな
ったとき



遺族基礎年金

加入者が亡く
なったとき、
その遺族に



国民年金と 個人年金は どこが違うの？

国民年金		個人年金（生命保険会社など）
世代間の助け合いにより公平に年金を支給する国の社会保障制度の一つ	しくみ	個人が任意に契約し、老後に受け取る一種の貯蓄。
1カ月12,300円（8年度）	保険料	個人が契約した額
年金額の3分の1を国が負担、3分の2を保険料でまかなっている。	年金の財源	加入者の掛金とその運用利息でまかなっている。
物価変動に応じて年金額がスライドするため、何十年先でも、年金の価値が保障される。	年金額の引上げ	契約した時の年金額。物価スライド制を取り入れていないため、物価が上昇しても契約した内容の年金額。
納めた保険料は「社会保険料控除」として全額所得から控除される。受ける年金は「公的年金等控除」により全額無税。	控除額	最高5万円までの控除。
全額国が負担します。	事務費	税の控除がなく、全額課税対象になります。
		加入者の掛金の中でまかなう。